

学年	高校3年	教科	国語	科目	国語演習	単位数	3
教科書名			なし	副教材名	基礎学力到達度テスト過去問 文学史プリント		
コース・クラス			N進文系				

I. 目標

基礎学力到達度テストにて高得点を獲得するため、現代文・古文・漢文の総合的な知識の定着と読解能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広げる。また、自分の意見を文章にまとめ、他者に説明できる言語能力を養う。

II. 授業のねらい

- (1) 基礎学力到達度テストにて高得点を獲得するために、実践的な問題演習を多く取り入れる。
- (2) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付ける。

III. 授業の進め方

- (1) 基礎学力到達度テストの過去問題や類似問題を使用して、演習を中心に進める。
- (2) 語学的な知識、また漢字や語句の意味、文法などの知識事項は小テスト等を通じて定着をはかる。
- (3) ICT、副教材など各種資料を適宜活用する。
- (4) 小論文・エッセイについては書き方を学んだ上で、自身の言葉で文章にまとめる。
- (5) 文法的な理解を深め、自らの力で古典作品を解釈し、作品世界を味わう。

IV. 学習上の留意点

- (1) 問題演習時間を多く取り入れるため、解答解説を丁寧に読むこと。
- (2) 予習として語句の意味や漢字の読み、文法などは各自で行うこと。
- (3) わからない点はそのままとせず、質問や調べることで解決に努めること。
- (4) 問題を解く際には時間配分を意識して解くようにする。

V. 定期試験

- 1学期 中間試験 : 基礎学力到達度テスト類似問題 (知識・評論・小説・古文・漢文)・初見問題
1学期 期末試験 : 基礎学力到達度テスト類似問題 (知識・評論・小説・古文・漢文)・初見問題
2学期 学年末試験 : 初見問題

VI. 評価の方法

定期試験、テスト、提出物、授業の取り組み方などを総合的に評価する。

VII. 授業計画

学期	月	単元・学習項目	評価方法	到達目標
一学期	4	・基礎学力到達度テスト対策 1) 国語常識	<ul style="list-style-type: none"> ・中間試験 ・小テスト (基礎学大問1に関する) ・提出物 (ノート) ・期末試験 ・小テスト (基礎学大問1の類題) ・提出物 (ノート) 	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎学力到達度テストの過去問を通して、問題傾向や基礎学力をつける ・問題演習に多く取り組み、解き方を理解する。 ・時間内に解ききる力を身につける。 ・現代文では語彙力を高め、難解な長文を読み解く力を身につける。 ・現代社会の問題や背景を理解し、その知識を身につける。 ・古文、漢文においては語句・文法事項の暗記を徹底し、正確な読解につなげる
	5	2) 現代文(小説) 3) 現代文(評論)		
	6	4) 古文 5) 漢文 ※過去問を使って演習形式 →取り組ませて、解答解説		
	7	・古典文法(助動詞)(敬語) ・漢文句法 ・文学史プリント (物語・勅撰八代集・日記文学)		
	8	期末試験 ・古典文法(助詞) ・漢文句法 ・文学史プリント (歴史物語・随筆・説話)		
	9	・特別時間割 →基礎学力到達度テスト対策 ・文学史プリント(軍記物語・江戸文学・小説)		
	10	・志望理由書の書き方と実践 ・小論文の書き方と実践		
二学期	11	課題は、その時に合ったもので対応 (AI、持続可能社会、多様性、振り返り、リモート、トロッコ問題、過去か未来か、など)		
	12	・エッセイ(外部のエッセイコンテストに応募)		
	12			

※ シラバスの内容(時間や事項)については、理解度やその他の都合により変更することもあります。